【図表 16】

食　　料　　品

1－3	4－6	7－9	来期見通
▲18.7	▲21.4	▲40.3	▲26.8

前年同期比の売上高ＤＩは▲38.9、収益性ＤＩは▲41.7で、両方を合せたＤＩ平均値は▲40.3となり「雨」模様に転じている。来期見通しは13.5ポイント上昇して▲26.8となり再び「小雨」模様に転じる見通しになっている。

なお、前期比の売上高ＤＩは▲16.7、収益性ＤＩは▲38.7となった。

また、雇用人員判断ＤＩは9.7、設備操業率ＤＩは▲23.3、設備投資実施率は42.9％となった。

【図表 17】

繊 維 ・ 同 製 品

1－3	4－6	7－9	来期見通
12.5	▲8.4	▲15.7	▲26.0

前年同期比の売上高ＤＩは▲19.3、収益性ＤＩは▲12.0で、両方を合せたＤＩ平均値は▲15.7となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは10.3ポイント下降して▲26.0となり「小雨」模様が続く見通しになっている。

なお、前期比の売上高ＤＩは▲11.6、収益性ＤＩは▲15.8となった。

また、雇用人員判断ＤＩは27.7、設備操業率ＤＩは▲5.6、設備投資実施率は11.5％となった。

【図表 18】

木 材 ・ 木 製 品

1－3	4－6	7－9	来期見通
▲22.2	▲15.0	▲16.7	▲25.1

前年同期比の売上高ＤＩは▲16.7、収益性ＤＩは▲16.6 で、両方を合せたＤＩ平均値は▲16.7 となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは 8.4 ポイント下降して▲25.1 となり「小雨」模様が続く見通しになっている。

なお、前期比の売上高ＤＩは▲16.7、収益性ＤＩは▲25.0 となった。

また、雇用人員判断ＤＩは▲16.7、設備操業率ＤＩは▲41.7、設備投資実施率は 0.0％となった。

【図表 19】

紙 ・ 加 工 品

1－3	4－6	7－9	来期見通
▲35.3	▲29.8	▲8.3	▲12.5

前年同期比の売上高ＤＩは▲16.6、収益性ＤＩは0.0で、両方を合せたＤＩ平均値は▲8.3となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは4.2ポイント下降して▲12.5となり「小雨」模様が続く見通しになっている。

なお、前期比の売上高ＤＩは8.3、収益性ＤＩは25.0となった。

また、雇用人員判断ＤＩは▲25.0、設備操業率ＤＩは0.0、設備投資実施率は27.3％となった。

【図表 20】

【図表 21】

窯業・土石製品

1－3	4－6	7－9	来期見通
▲47.7	▲47.2	▲30.6	▲22.2

前年同期比の売上高ＤＩは▲36.1、収益性ＤＩは▲25.0で、両方を合せたＤＩ平均値は▲30.6となり「雨」模様が続いている。来期見通しは8.4ポイント上昇して▲22.2となり「小雨」模様に転じる見通しになっている。

なお、前期比の売上高ＤＩは▲16.7、収益性ＤＩは▲15.7となった。

また、雇用人員判断ＤＩは12.9、設備操業率ＤＩは▲9.7、設備投資実施率は22.2%となった。

金属・同製品

1－3	4－6	7－9	来期見通
▲19.2	▲23.6	▲15.7	▲14.5

前年同期比の売上高ＤＩは▲21.9、収益性ＤＩは▲9.5 で、両方を合せたＤＩ平均値は▲15.7となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは1.2ポイント上昇して▲14.5となり「小雨」模様が続く見通しになっている。

なお、前期比の売上高ＤＩは▲2.4、収益性ＤＩは▲16.1となった。

また、雇用人員判断ＤＩは▲6.4、設備操業率ＤＩは▲6.7、設備投資実施率は26.2%となった。

【図表22】

機械・機器

1－3	4－6	7－9	来期見通
▲12.5	▲11.8	▲16.7	▲9.9

前年同期比の売上高ＤＩは▲15.7、収益性ＤＩは▲17.7で、両方を合せたＤＩ平均値は▲16.7となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは6.8ポイント上昇して▲9.9 となり「小雨」模様が続く見通しになっている。

なお、前期比の売上高ＤＩは▲11.8、収益性ＤＩは▲16.7となった。

また、雇用人員判断ＤＩは▲2.1、設備操業率ＤＩは▲4.2、設備投資実施率は33.3%となった。

【図表23】

プラスチック製品

1－3	4－6	7－9	来期見通
▲7.2	0.0	20.0	▲10.0

前年同期比の売上高ＤＩは「増加」、「減少」ともに20.0%で0.0、収益性ＤＩは40.0で、両方を合せたＤＩ平均値は20.0となり「薄日」模様に転じている。来期見通しは30.0ポイントの大幅下降で▲10.0となり「小雨」模様に転じる見通しになっている。

なお、前期比の売上高ＤＩは「増加」、「減少」ともに0.0%で0.0、収益性ＤＩは20.0となった。また、雇用人員判断ＤＩは20.0、設備操業率ＤＩは「上昇」、「下降」ともに0.0%で0.0、設備投資実施率は25.0%となった。